

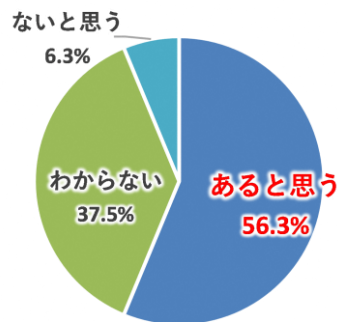
## (1) バス事業者へのヒアリング【令和3年8月実施】

	交通結節機能（バスタ）	
高速バス事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速バス需要が一定程度見込めると考えており、乗り入れの可能性が高い。</li> <li>・高速バスは学生の利用が多いため、大学が立地しているのは魅力であるが、通学という視点では難しい。</li> <li>・利用者目線では、上下発着場が同じバスターミナルでの整備が望ましい。</li> <li>・ETC2.0を活用できれば、高速道路を一旦降りて利用する可能性がある。</li> <li>・運転手の休憩場所として立ち寄る可能性がある。</li> <li>・多くのPAの駐車マスが混在しているため、専用のマスがあれば立ち寄る可能性がある。</li> <li>・トラック需要が増える中でバス専用の駐車場があるとよい。</li> </ul>	高速バス事業者：JR西日本バス(株)、WILLER EXPRESS(株)、(株)OTB
路線バス事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起終点を集約することで、運行効率・利便性の向上が期待できる。</li> <li>・本計画地を起終点とした様々な方面への路線編成の可能性もある。</li> <li>・一時待機拠点としても期待がある。</li> <li>・新たな観光バス事業の展開も見込める。</li> </ul>	路線バス事業者：近江鉄道(株)、帝産湖南交通(株)

## (2) びわこ文化公園都市内施設へのアンケート【令和3年8月実施】《対象：23施設（うち回答17施設）》

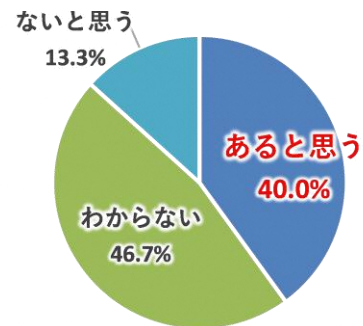
	地域振興機能	防災機能	交通結節機能（バスタ）
びわこ文化公園都市内施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食施設・物販施設が近くになく、約50%が「不便である」と回答。</li> <li>・75%以上が「地域振興施設があると良い」と回答。その他、「地域情報案内所」、「観光案内所」、「子育て支援施設」、「宿泊施設」、「温浴施設」等への回答も多い。</li> <li>・地域振興施設との連携の可能性として、約60%が「可能性がある」と回答。連携イメージとして、「施設等の情報発信の場」、「大学からの発信に基づく、関係機関や地域・市民との連携」、「製作した製品の販売」等が挙げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・90%以上が、「防災施設があると良い」と回答。</li> <li>・求める機能・施設として、「駐車場・広場等の避難所、受援スペース」、「非常時発電」が最も多く、「防災トイレ」、「防災倉庫」、「貯水槽」、「EV充電設備」、「ヘリポート」等、幅広い施設に対する整備が期待されている。</li> <li>・防災施設との連携可能性として、約40%が「可能性がある」と回答。連携イメージとして、「輸血用血液搬送のためのヘリポートの活用」、「当敷地内の災害救護倉庫との連携」、「災害時の情報や物資等の連携」等、具体的な意見が挙げられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・80%以上がバスを含む公共交通について不足していると回答。</li> <li>・「利用者のアクセス性向上」「新たな方面からの利用者増」、「職員や学生などの通勤・通学の利便性向上」などから、60%以上が「あると良い」と回答。</li> </ul>

地域振興施設との連携の可能性



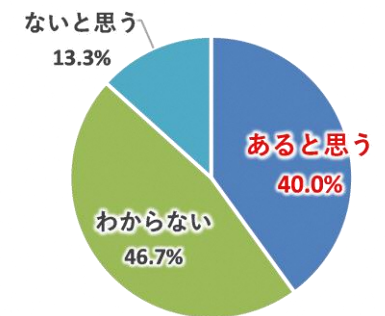
(連携イメージ)  
 【県立図書館、赤十字血液センター、長寿社会福祉センター】施設情報の発信  
 【養護学校】来館者の駐車場利用  
 【埋蔵文化財センター】文化財情報の発信の場としての活用  
 【立命館大学】地域振興に役立つ施設情報の発信、交流はもとより、びわこ文化公園都市エリア内の大学からの発信に基づく様々な関係機関や地域市民との連携  
 【障害者福祉センター】施設利用者の飲食利用、物販の利用  
 【医療福祉センター】入居者の活動、散策の場としての利用

防災施設との連携の可能性



(連携イメージ)  
 【埋蔵文化財センター、長寿社会福祉センター、養護学校、立命館大学、医療福祉センター】非常時の避難等に活用  
 【赤十字血液センター】輸血用血液搬送（受入れ）のためヘリポートを活用、当センター敷地内の災害救護倉庫との連携  
 【長寿社会福祉センター】無料の充電スポット  
 【滋賀医科大学】大学・附属病院の損壊状況によっては、一時避難所としての活用や、必要物資の供給等を依頼する可能性がある  
 【障害者福祉センター】県と草津市において福祉避難所として協定が結ばれており、災害時は情報や物資等連携できるとされる  
 【医療福祉センター】非常時の電源の確保

交通結節機能（バスタ）との連携の可能性



(連携イメージ)  
 【埋蔵文化財センター】シェアサイクル等での見学ルートの設定  
 【長寿社会福祉センター】来館者の駐車場利用  
 【養護学校】スクールバスの一時駐停車による児童・生徒の乗降  
 【立命館大学】びわこ文化公園都市内のアクセス性向上に伴う施設間連携